

本市は、恵まれた自然と歴史文化に生まれ、豊かで魅力ある地域を形成してきました。そして、そこにある景観は、本市の風格を印象づけるとても大切な要素となっています。広報白河では、「私の好きな白河の景観50選」にご応募いただいたものを毎月皆さんにご紹介します。

# ふるさとの風景を描こう

～いつだって心に残る風景がある～



めおといわ 夫婦岩から見る こんたくらやま 権太倉山

美しい稜線をもつ大信地域の権太倉山は、本市の最高峰(976.3m)です。毎年4月29日には山開きのイベントが開催され、山頂からは磐梯山がはっきりと見渡すことができます。夫婦岩付近を視点場として眺望する権太倉山の山並みと隈戸川流域の田園空間は見事な広がりを見せ、ふるさとの景観として人々に愛されています。



## 募集しています「私の好きな白河の景観50選」

「私の好きな白河の景観50選」は、本市の魅力ある景観づくりを進めるために、皆さんの身近にある景観の情報をお寄せいただくものです。応募用紙は、市ホームページからもダウンロードできます。

## こんなところから景観まちづくりを進めています

本市では、歴史ある白河の景観に配慮し、看板などの公共サインを設置する際には、基調色・ブラウン（こげ茶色・マンセル値10YR3/1及びその近似色）を使用して、景観に調和したまちづくりを進めています。

本庁舎都市計画課 ☎1111 内2288

## 私のイチ押し



アメリカンフラワー 『きょう調』



あかや ひさこ 深谷 久子さん (東上野出島)

### イチ押し作品を募集

このコーナーでは、皆さんの自慢の作品を募集しています。本庁舎秘書広報課までご連絡ください。

アメリカンフラワーを始めたのは、市内で展示された作品を見たのがきっかけでした。作品の美しさにすぐにでも習いたいと思ったものの、その先生は須賀川市に住んでおり、市内で教師をしていた私には通うことができないと諦めていました。その後、須賀川市内に転勤となり、アメリカンフラワーを教わる機会をいただきました。アメリカンフラワーは、ゲージ(棒)にワイヤーを巻きつけ、花びらの形状を作り、それをディスプレイにつけて一つの花びらを作ります。その一つひとつの花びらを合わせて一つの花を作っていきます。今回ご紹介する作品は、ニゲラ、スカビオサ、パンダなどの花を合わせて創作した「きょう調」です。完成には6か月ほどかかり、自分の人生とも重なる思い出深い作品です。現在は、書道や華道、茶道を教えたりと忙しい日々を過ごしていますが、アメリカンフラワーもコサージュなどの小さな作品を作り続けていきたいと思っています。